

当院に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2016年1月～2023年3月末までの期間に当院スポーツ整形外科においてハムストリング腱を使用した前十字靭帯再建術を受けた方を対象とします。

【研究課題名】Trans-tibial法を用いておこなった前十字靭帯再建術における learning curve に関する研究

【研究責任者】スポーツ整形外科 後藤和海

【研究の目的】今回の研究の目的は、当院で trans-tibial 法を用いて ACL 再建術をおこなった術者のはじめの 60 例の大腿骨孔作成位置と手術時間、合併症率を調査し、手術手技の再現性と安全性を調査することです。

【利用するカルテ情報・資料】

診断名、年齢、性別、既往歴、身体所見、血液検査、手術の術式・待機期間、手術所見など

【研究期間】倫理委員会承認日より2024年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】

関東労災病院 スポーツ整形外科
担当医師 後藤和海、眞田高起、岩噌弘志
電話 044-411-3131(代表)